



平成20年度北秋田市文化祭が11月8日・9日に開かれ、会場となった市文化会館（展示部門）や合川体育館（展示部門）では大勢の市民らがステージ発表や各種作品の鑑賞で文化の秋を満喫しました。展示部門には、絵画、書道、手芸など意欲あふれる市民の創作作品約1500点が展示され、訪れた人々は個性豊かな作品の数々に見入っていました。（10・11頁に関連記事）



広報 [No.88]

きたあきた

11/16

[1日・16日 月2回発行]

2008年



▲農畜産物品評会に出品された見事な農産物



▲生徒手づくりの木製自動車の展示（鷹巣技術専門学校）



▲質の良い見事な農産物が並ぶ
（写真：北秋田市長賞のとまと）



▲生徒が実習農場で育てた農産物の販売（鷹巣農林高校）



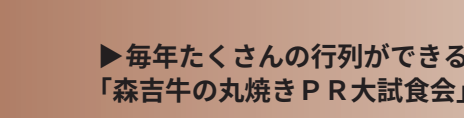
▲屋外のテントでは、「やまと豚」や「なんこ鍋」などの特産品を販売



▲「いす」や「すのこ」づくりを体験
（北秋田森林組合の木工教室）



▲来場者に「住宅用火災警報器」の設置を呼びかける北秋田市婦人防火クラブ



▶毎年たくさんの行列ができる「森吉牛の丸焼きPR大試食会」



◀ステージで行われた、「ジャズ生演奏」や「歌謡ショー」、「お笑い親子漫才」などを楽しむ来場者



多くの人出でにぎわった第3回産業祭



第3回北秋田市産業祭

農・商・工の物産 技術を一堂に

「見直そう 活かそう 郷土の資源」をテーマとした第3回北秋田市産業祭が10月25日・26日の2日間、鷹巣体育館を会場に開催され、農・商・工全般にわたる展示品の観覧や特産品を買い求める多くの人でにぎわいました。

とあいさつ。

合併初年度は、産業祭（産業文化祭）は旧町ごとに分散開催されましたが、昨年からは市全体の地場産業の振興や地域経済の活性化を図るため、市や商工会、JAなどで作る実行委員会が主催し、一本化したイベントとして開催されています。

会場の鷹巣体育館には、開館の午前10時から大勢の人が詰め掛け、ステージ前で開会セレモニーが行われました。はじめに副市長の佐藤修助実行委員長が、「昨年は、豪雨災害で大変なご苦労をされたと思う。目の前に並んでいる素晴らしい農産物等を見ると今年は災害等がなくて本当によかったと実感している。農業、商業、工業はもとより一層相互の技術を高められてさらなる発展に繋がってほしい。明日までの産業祭をぐっすりお楽しみください」など

また、来賓の岸部陸市長が、「昨年の今頃は、災害のあとで来る春に本当に田植えや作付ができるのか心配な状態だった。市としても復旧を春に間に合わせるよう頑張ったが、皆さんたちが一生懸命努力した成果で、実り多き収穫の秋を迎えることができた。本当によかったと思っている」などといさつ。

1日目のステージは、郷土芸能「鷹巣ばやし」や金沢恵美子地元民謡ショーが行われ、2日目は、フィリピンで「ジャズの神様」として有名なレネ・クルーズの生演奏や桂ゆり歌謡ショー、「梅乃つばみ・ハッピー」によるお笑い親子漫才で会場を盛り上げました。

館内では、JA農産物品評会や漬物、お

菓子ほか特産品の販売、福祉器具、木材、などの事業者による企業製品の展示や販売、鷹巣農林高校の農産物販売、北秋田市に新設される高校の学校活動の紹介、秋田内陸線や大野台工業団地のPR、鷹巣技術専門学校の展示・販売が行われていました。

このほか、サブ体育館と屋外のテント村では「びつくり商業祭」が開かれ、海産物やスポーツ用品、スタッドレスタイヤ等が

格安販売。「やまと豚」や「なんこ鍋」、「たんぼドック」などの特産品に多くの買い物客で賑わいました。

また、体育館横では、チェンソーアートの実演や作品の展示、警察車両や消防ハシゴ車の展示、そして、毎年たくさんの行列ができる、「森吉牛の丸焼きPR大試食会」では、集まった市民に美味しい牛肉が振る舞われました。

はまべのうたキッズ



鷹巣西小学校



合川中学校



あかしや合唱団



園児と母親と一緒に「兎踊り」「小さな世界」を合唱。時折、隣にいる母親と目を合わせながら大きな声で歌い会場をアットホームなムードに包み込みました。また、鷹巣西小学校の発表では、演歌歌手・水川きよしの「きよしのズンドコ節」を鷹巣西小版にアレンジした「鷹巣西っ子ズンドコ節」を発表、おなじみの歌詞とリズムに合わせ振りつけし、会場を盛り上げました。

また、1部・2部とも、安保氏・斎藤氏による記念演奏と橋本氏による講評が行われました。

音楽祭の最後には、橋本氏の指揮で、出演者全員と会場のお客さんが一体になって「浜辺の歌」を合唱し大団円となりました。



第3回浜辺の歌音楽祭（加賀隆寛実行委員長）が11月1日、市文化会館で開催され、児童生徒やコーラスグループが成田為三の楽曲や趣向を凝らした合唱曲を発表、たくさんのお客様の前に美しい歌声を響かせました。

主催は市教育委員会。「浜辺の歌をはじめ、優れた童謡などを数多く作曲し、日本を代表する作曲家として知られる米内沢出身の成田為三（1893・1945）を顕彰するとともに、歌声のあふれる活気あるまちづくりにつなげることを目的として開催されている音楽祭で

す。

今年の音楽祭には、保育園児から、小中学校、一般のコーラスグループなど21団体が参加、約750人が出演しました。

開会式で三澤仁教育長は、美しい歌は心の中に響いていく、心が洗われたような気持ちになる。歌は不思議な力をもっていて、悲しいときに歌を歌うと悲しみは半分になる。嬉しいときに歌を歌うと嬉しさは何倍にもなる。私たちが生活する中で歌や音楽は欠かせないもの。今日は、みなさんの歌声を聞くことをとても楽し

オープニングを飾った浦田保育園の発表では、園児と母親と一緒に「兎踊り」「小さな世界」を合唱。時折、隣にいる母親と目を合わせながら大きな声で歌い会場をアットホームなムードに包み込みました。また、鷹巣西小学校の発表では、演歌歌手・水川きよしの「きよしのズンドコ節」を鷹巣西小版にアレンジした「鷹巣西っ子ズンドコ節」を発表、おなじみの歌詞とリズムに合わせ振りつけし、会場を盛り上げました。

また、1部・2部とも、安保氏・斎藤氏による記念演奏と橋本氏による講評が行われました。

音楽祭の最後には、橋本氏の指揮で、出演者全員と会場のお客さんが一体になって「浜辺の歌」を合唱し大団円となりました。

美しいハーモニーが溢れるまほろば

優れた歌曲を歌い継いで

第3回浜辺の歌音楽祭

にしている。緊張しないで大きな声で美しい歌声を響かせてほしい」などあいさつ。

また、加賀実行委員長が、講師で大館市出身の作曲家・橋本祥路氏、記念演奏者で鹿角市出身の声楽家・安保克則氏、能代市出身で合川高校講師の斎藤麗香氏を紹介したあと、午前・午後の2部構成でプログラムが始まりました。

午前中の第1部には「浦田保育園」「鷹巣中央保育園・鷹巣東保育園」はまべのうたキッズ「鷹巣西小学校」「米内沢小学校」など10団体、午後からは「合川中学校」「コールもりよし」「あかしや合唱団」「鷹巣混声合唱団」など11団体が出演。各団体は、「赤い鳥小鳥」「浜辺の歌」など為三が作曲した曲1曲を含め、それぞれ2曲から3曲を発表しました。

受章おめでとうございます

政府は3日、平成20年秋の叙勲受章者を発表しました。北秋田市からは、消防功勞で元森吉町消防団長の北林照吉さんが「瑞宝双光章」、へき地保健衛生功勞で元秋田県保健師の尾久ヨシ子さんが「瑞宝単光章」を受章されました。

また、10月31日には平成20年度秋田県文化功勞者の表彰式が県正庁で行われ、北秋田市の中嶋喜代さんが児童の健全育成・民生活動での功勞により寺田知事から表彰を受けました。

3人の経歴と功績をご紹介します。



北林 照吉 さん
(米内沢・73歳)

—消防功勞—

農協に勤務するかたわら、昭和33年1月に旧森吉町消防団に入団し、部長、分団長を経て平成4年1月から15年12月まで団長を務め、平成2年には消防長官永年勤続功勞章を受章されています。

現役時代は、不足だった団員の確保、消防技術のレベルアップ、訓練日当の導入やポンプ車の更新などの環境改善をはじめとする多くの取り組みで消防団活動の向上にまい進されました。

特に平成4年から退団するまでの11年間は、森吉町消防団長として森吉町消防団7分団を束ね指揮、指導されるときともに消防施設の拡充を訴えて実現させました。

この間、昭和47年の阿仁川の洪水では、腰まで水に浸かりながら住民の避難を誘導するなど献身的に消防人としての使命を尽くされました。

退団後は農業に専念するかたわら、自治会長、農業委員など多くの役職を歴任、頼られる存在として地域に貢献されています。

秋田県保健師として36年間、結核予防などでへき地の健康を支えました。

東京の看護学院を卒業後、昭和34年に看護婦として学院系列の病院に勤務。昭和36年、秋田県立保健婦学院に進むため退職。37年に保健婦（師）として鷹巣保健所に配属され活動をスタート、以後鷹巣、大館両保健所に勤務、管内のへき地保健衛生の向上に尽力され、平成10年に鷹巣保健所の健康課長補佐で退職されました。

現役時代は、交通事情が悪かった当時から管内全域、旧鷹巣や森吉、阿仁町の奥深い集落にも何度も足を運んで保健指導にあたりました。

「現在の杣温泉周辺の集落にトロッコ（森林軌道）で訪問したこともあった。怖い思いもしたが、懐かしい思い出」と尾久さん。

かつては結核予防対策が大きな課題でしたが、その後精神保健衛生の仕事にも携わり、現在は地域活動支援センター・あみずで指導員として活動されています。



おぎゅう
尾久 ヨシ子 さん
(栄字中綱・71歳)

—へき地保健衛生功勞—

昭和28年に現在の子ども会の前身となる「子どもを守る会」を町内に結成、母親が連携して子ども会を育成する基盤を築き上げ、昭和30年から30年間にわたり青少年健全育成鷹巣町民会議の会長を務めるなど児童の健全育成に貢献しました。

また、鷹巣町婦人団体連絡協議会長として鷹巣中央公園でのあじさいの植樹・育成（昭和55年）をはじめ、まちづくりイベント「ふるさと踊りと餅っこ祭り」（昭和60年）の開催を主導し、観光・物産振興などで地域の活性化に寄与されました。

このほか鷹巣町商工会初代女性部長として商工振興、後継者育成に取り組まれたほか、多くの役職を兼任され、健康づくり、交通安全等の民生活動など多方面で活躍されています。

さらに、昭和59年には鷹巣町女性史研究会を設立し、郷土の発展のために尽くした女性について研究活動が続けられ、これまで「鷹巣町婦人会史」など4冊の研究書を発行しています。



中嶋 喜代 さん
(住吉町・87歳)

【児童の健全育成・民生活動】

瑞宝双光章

瑞宝単光章

秋田県文化功勞章



▲総務大臣表彰を受けた日景行政相談委員
(写真右、都内の表彰会場で)

○行政苦情110番
(総務省秋田行政評価事務所)
☎0570090110

森吉地域 日景 真紀子さん
☎623896

阿仁地域 蒲 芳さん
☎822780

合川地域 金田 功子さん
☎784918

○各地域の行政相談委員と連絡先
鷹巣地域 河田 弘美さん
☎623896

市長日誌

◇10月16日～31日

16日(木)▽北秋田市社会福祉大会に出席(合川農村環境改善センター)

17日(金)▽第153回東北市長会役員会ならびに総会に出席(横手市)

18日(土)▽浜辺の歌音楽館開館20周年記念講演に出席(森吉コミュニティセンター)▽第22回よりよし合唱祭に出席(森吉コミュニティセンター)

20日(月)▽北秋田市議会議員全員協議会に出席(中央公民館)▽県市長会長ならびに県町村会長に対し県と北秋田市ならびに仙北市の三者で秋田内陸線にかかる支援要請書を提出(県市町村会館)

21日(火)▽北秋田市老人クラブ連合会森吉支部老人クラブ大会に出席(森吉コミュニティセンター)

22日(水)▽㈱クラウン精密工業秋田工場熱処理工場竣工式および祝賀会に出席(大野台工業団地同社敷地)

24日(金)▽市町村の自立促進に向けた会議に出席(県庁)

25日(土)▽第3回北秋田市産業祭開会式・表彰式に出席(鷹巣体育館)

▽鷹巣中学校創立50周年記念式典に出席(鷹巣中学校体育館)

30日(木)▽新病院用務のため青森市を訪問(青森市)

31日(金)▽北秋田市上小阿仁村病院組合正副管理者会議に出席(米内沢病院)

祝北秋田市立鷹巣中学校創立50周年記念式典

▲鷹巣中50周年記念式典で(10/25)

当市ゆかりの直木賞作家を偲ぶ

直木賞作家 渡邊喜恵子氏を語る会



▲思い出話などで渡邊さんを偲んだ語る会
(24日、市交流センター)

当市ゆかりの直木賞作家を偲ぶ「渡邊喜恵子氏を語る会」が、10月24日に市交流センターで開かれ、親交のあった人約100人が参加して、渡邊さんの思い出を語り合いました。

渡邊さんは、大正3年檜内村(現大仙市)生まれ。2歳のときに父の仕事の関係で旧鷹巣町に転居し、能代高等女学校まで過ごしました。昭和34年に「馬淵川」で直木賞を受賞。主な作品は「タンタラスの虹や」「万灯火」などがあります。平成9年に脳梗塞のため83歳で亡くなりました。

また、執筆活動のほか、ふるさと「鷹巣」と深くかかわった活動もしてお

り、平成元年には、お年寄りが子供たちに昔の遊びや生活を伝える場にしてほしいと「みちのく子供風土記館」の建設基金を旧鷹巣町に寄附し、建設に大きく貢献しました。

みちのく子ども風土記の会、鷹巣女性史研究会の中嶋喜代会長は「渡邊先生は、こよなく鷹巣を愛し、たくましく生きる女性の姿をありのままに表現した。郷土の誇りで心から尊敬し敬意を表している。ふるさとに残した文学の灯を消さないよう受け継いでいきたい」などとあいさつ。続いて三澤仁教育長「みちのく子供風土記の会 九島武雄前会長がそれぞれあいさつしました。

また、文芸評論家で元秋田経済法科大学学長の井上隆明氏が「風土といのち」鷹巣盆地と渡邊喜恵子文学」と題し講演しました。

このあと、会食しながら鷹巣在住時の友人や知人がテーブルスピーチで、渡邊さんとの思い出を語り、在りし日の活躍ぶりや文学に対しての情熱を参加者に紹介したほか、鷹巣マンドリンクラブの演奏やあかしや合唱団による合唱、鷹巣吟遊会の詩吟などを楽しみ親睦を深めました。



▲文化財を保護、活用する方向性や課題を話し合った市歴史文化基本構想等策定委員会

北秋田市歴史文化基本構想等策定委員会が、10月23日、中央公民館で開かれ、市の文化財調査と保存・活用をめざす基本構想策定に向けた方針等を協議しました。

委員会は、文化庁の「文化財総合的把握モデル事業」の選定を受け、文化財を保護・活用する方向性や課題を明らかにすることを目的に北秋田市の「歴史文化基本構想」を策定するために設置されました。

委員には、国学院大学の小林達雄名誉教授ほか13人の有識者および行政関係者が委嘱され、第1回の委員会が開かれて、委員長に元秋田県立博物館長の富樫泰時氏、副委員長に北秋田市文化財保護団体連絡協議会長の鈴木健次郎氏を選出して協議が進められました。

「富樫委員長は、協議に先立ち「合併に伴い、北秋田市としての文化財を整理するよい機会になる。市内にはマタギ文化など特色ある文化財が豊富にある。いろいろな文化財をリンクさせながら北秋田市が元気になるような計画にしたい」とあいさつ。

市担当からの現況説明のあと、委員からは「悉皆調査するには時間がない。地域のアイデンティティづくりをめざすモデルを限定しては、文化財を活用する目的を明確にし、調査の枠組みを定めて調査をすすめるべき」などと提言がありました。

このあと各地区にごとに4名の文化財調査員を委嘱して調査を実施しながら、年3回委員会を開いて、平成23年2月までに基本構想を策定するスケジュールを確認しました。

現在、北秋田市の指定文化財は、七日市の長岐邸ほか69件、県指定文化財は、綴子の木造阿弥陀如来像ほか9件、国指定・登録文化財は、本城の金家住宅の各建築物等11件があります。

文化財の把握と保存・活用の計画策定をめざす

北秋田市歴史文化基本構想等策定委員会

郷土が生んだ作曲家の業績を偲ぶ

～成田為三追善墓前演奏会

作曲家・成田為三の命日である10月29日、龍淵寺(米内沢)で追善墓前演奏会が行われました。この会は成田為三の命日に際し毎年行われているもので、関係者及び地区の合唱団員など約40人が参加しました。

法要が行われた後、佐々木邦夫浜辺の歌音楽館長が「成田先生のおかげで多くの人が音楽館に訪れている。先生への恩返しのためにこの会をぜひ続けていかなければと思う」とあいさつ。

あいにくの雨のため恒例の追善演奏は龍淵寺本堂で行われましたが、天国の成田先生に届けとばかりに「雨」かなりや「浜辺の歌」を歌い追悼しました。



▲雨のため龍淵寺本堂で行われた「成田為三追善墓前演奏会」

ふるさとの話題で旧交深める

～第22回東京ふるさと森吉会

第22回東京ふるさと森吉会総会が11月9日、東京都のアルカディア市ヶ谷で会員、市関係者ら約130人が参加して開催され、ふるさとの話題などで旧交を深めました。

松岡利男会長は「全国植樹祭では、天皇后陛下がブナなどお手植えになられた。10年後に再度、北欧の杜に訪れるそうなので、その時までふるさと森吉会を存続させ、みんなで見学に行きましょう」などあいさつ。

交流会では、ふるさとかから持ち込んだ地酒などを酌み交わしながら、旧友や知人との再会を喜び合いました。

最後には全員で「人生いろいろ」を大合唱し、来年の再会を誓い盛会裏に終了しました。



▲ふるさと談義で旧交を深めた第22回東京ふるさと森吉会

なんこ鍋が優秀賞を受賞

～第28回秋田県特産品開発コンクール

県特産品開発コンクールで優秀賞を受賞した(有)阿仁観光開発の庄司昭社長が10月22日、市役所を訪れ、岸部市長に受賞を報告しました。なんこ鍋は、阿仁の伝統料理のひとつ。昨年度、市の提案公募型特産品活性化推進事業に採択され、商品開発されたもので、手軽に食べられ、お土産にも活用でき、長期保存ができるようにレトルトパックに加工したものです。

庄司社長は「このような賞をもらえて光栄です。受賞は自信にもつながる。市の特産品として全国に広めていきたい」と受賞を報告。

岸部市長は「北秋田市産の商品が認められ、大変うれしい。これからも魅力ある商品開発をしてください」と述べ、受賞を喜びました。



▲県特産品開発コンクール優秀賞を岸部市長に報告する庄司社長

健康と地域づくりの推進を誓う

～市老人クラブ連合会森吉支部大会

北秋田市老人クラブ連合会森吉支部大会(佐藤篤市支部長)が10月21日、森吉コミュニティセンターで開催され、会員約260人が出席し、健康と地域づくりの活動の推進を誓い合いながら親睦を深めました。

大会では、市民憲章が朗読され、物故会員に黙祷をささげたあと、佐藤支部長が「水害や国体、植樹祭などで老人クラブが大きな役割を果たせた。今後も、皆さんと連携しながら安全、安心の地域づくりのために実践活動にまい進していくことを誓い合いたい」とあいさつ。

式典の後、配られた弁当をひろげ、車座になって歓談したり、アトラクションを楽しみながら親睦を深めていました。



▲会員約260人が参加して、親睦を深めた市老人クラブ連合会森吉支部大会

ふるさとの味を全国へ

～合川ふるさと会「ふるさと便」の発送

全国各地にふるさとの味をお届けする、合川ふるさと会の「ふるさと便」の発送が10月22日、大野台ハイランドハウスで行われました。ふるさと便は、合川地区にゆかりのある方や、合川出身者、旬のふるさとの味を楽しむにしている方に、会員制で実施しているもので、今年で22年を迎えました。

今年の第1便は、合川産新米あきたこまちをはじめ、リンゴ、じゃがいも、ナスの漬け物、梅漬けなど地元で収穫された旬の食材や加工品を、首都圏を中心に北海道から九州などに125個のふるさと便を発送しました。12月には、第2便として合川産比内地鶏のキリタンポセットなどを届けます。



▲ふるさとの味覚を全国の会員にまごころを込めて届けます

沿道に様々な彫刻作品が並ぶ

～「マタギ街道」の彫刻作品

チェンソーアートの作品や手彫りの彫刻作品がこのほど、阿仁幸屋渡から打当温泉までの沿線約10kmに立ち並び、「マタギ街道」として道行く人の目を惹きつけています。

「マタギ街道」は、阿仁幸屋渡幸友会(上杉忠雄会長)が、市の「市民提案型まちづくり事業」の助成を受けて開設されたもので、熊やフクロウ、鷹、ウサギ、マタギの人物像など、数多くの彫刻作品が設置されています。

彫刻作品は、8月から9月にかけて順次設置され、お盆の帰省客やウォーキングをする方、紅葉鑑賞に訪れた方などに楽しまれ、街道沿いでは、車から降りて記念写真に収める方々もたくさん見受けられました。



▲阿仁幸屋渡から打当温泉までの沿線に立ち並ぶ、「マタギ街道」の彫刻作品

彩り豊かな文化の秋を満喫

平成20年度北秋田市文化祭

平成20年度北秋田市文化祭が11月8日から9日までの日程で開かれ、会場の市文化会館(演示部門)や合川体育館(展示部門)には大勢の市民が訪れ、芸能発表や各種展示作品の鑑賞で文化の秋を満喫しました。



北秋田市芸術文化功労賞・奨励賞受賞者の皆さん



展示会場の合川体育館

8日に市文化会館で行われた開会式でははじめに北秋田市芸術文化功労賞・奨励賞の授与式が行われました。功労賞は、長年にわたり市の芸術文化の振興に貢献された方に、奨励賞は優れた芸術作品などを創作された方などに贈られるもので、功労賞は合唱団のコールもりよし(近藤雪美代表)、など4人が、奨励賞は蒲和子さんから5人が受賞、これまでに最も多い受賞者となりました。

表彰では、岸部市長から一人ひとりに賞状と記念品が手わたされた後、受賞者を代表してコールもりよしの近藤雪美さんが、「受賞は感無量、当グループは団体としては初受賞となったが、全団員が歓声と拍手で喜んだ。それぞれの分野で今後も努力を重ね、地域文化の向上に役立ちたい」と謝辞を述べました。

開会式の後、演示部門の発表が始まりました。2日間予定されている演示部門のトップを飾ったのは、34人が出演した「シンガソング講座in阿仁」。バンド演奏をバックに女性2部合唱で「月の沙漠」と「この街で」の2曲を披露し、会場から大きな拍手が送られました。

この後、箏曲や日舞、子どもたちによるバレエ、民謡や大正琴、詩吟など各団体が日頃の練習の成果を披露しました。2日目も体操や太極拳、マ

ンドリン、声楽、朗読、吹奏楽など多彩な演目が披露され、満場の観客からは声援やかけ声もかかるほど盛り上がりました。

一方、各種作品の展示会場の合川体育館では、公民館講座やグループ活動などで制作した絵画や写真、パッチワーク、陶芸、切り絵などの作品、小中学生の絵画、書道作品などが展示され、家族連れなどがじっくりと見入っていました。

平成20年度北秋田市芸術文化功労賞・奨励賞の受賞者は次のとおりです。

◆芸術文化功労賞

【団体】 合唱団コールもりよし 米内沢さん(57) 米内沢 大川悦子さん(59) 米内沢 伊東雅晴さん(59) 鎌沢 山田りかさん(16) 阿仁前田 高橋沙綾さん(17) 住吉町さん(53) 元町

◆芸術文化奨励賞

▽蒲和子さん(72) 阿仁水無 佐藤信子さん(57) 米内沢 大川悦子さん(59) 米内沢 伊東雅晴さん(59) 鎌沢 山田りかさん(16) 阿仁前田 高橋沙綾さん(17) 住吉町さん(53) 元町



▲オープニングを飾った「シンガソング講座in阿仁」の皆さん

▲名匠の技の展示・実演も行われました



▲見事な書の数々



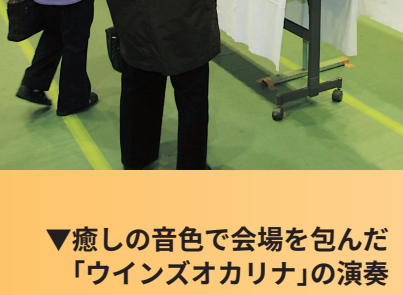
▲園児・児童生徒の作品も展示(写真は鷹巣中学校)



▲迫力の生演奏を披露した「北の杜音楽団」



▲彩られたツールペインティングの作品



▼癒しの音色で会場を包んだ「ウインズオカリナ」の演奏



▲華麗な踊りで会場を魅了した「藤島向子バレエスタジオ」



▲優雅な舞で会場を和ませた「花柳登巴洋会」

▲自慢のノドを披露した「歌謡同好会」



▲元氣なダンスで会場を盛り上げた「子どもリズムダンスサークル」



そぼの美味しい季節。自分でつくればもっと美味しいはず。あなたもそぼ打ちに挑戦してみませんか。

期日・会場

▽前田公民館 12月4日(木)
午前9時～午後1時

▽森吉公民館 12月5日(金)
午前9時～午後1時

場所 公民館調理実習室

講師 若松康夫さん(能代市ニッ井町)

材料費 1400円
(持ち帰り分も含む)

手打ちそぼ体験講座

▽プロの指導でそぼ打ちに挑戦△



院の台所や齋堂(食堂)に掛けてあり、これを鳴らして粥飯(朝食と昼食)の時刻を知らせるもの。

やわらかな風合いの毛筆版画で今年の年賀状を作ってみませんか。注目度抜群です！

期日 11月20日(木)

時間 午前9時～午後3時

場所 阿仁公民館(ふるさと文化センター)

講師 安東正さん(米内沢在住)

定員 15人

内容 毛筆版画で作る手づくり年賀状

材料代 300円

持ち物 年賀状、雑巾一枚、各自昼食を準備ください。

問合せ・申込み 阿仁公民館 ☎822220

「毛筆版画」年賀状講座

▽味わいあるオリジナル年賀状△

持ち物 エプロン、三角巾、タオル、筆記用具

定員 15人(先着順)

申込期限 11月27日(木)

申込み・問合せ 森吉公民館 ☎723259
前田公民館 ☎752100

MANABI NO HIROBA

学びの広場

●公民館活動 ●生涯学習
●文化振興 ●学校 ●スポーツ

地域で学び、活動する
皆さんを応援します

北秋田市
教育委員会

10月16・17日の2日間、秋田市文化会館を主会場に第54回東北地区公民館大会兼第58回秋田県公民館大会が開催され北秋田市からも関係者多数が参加しました。

研究テーマは「維新・伝心、今問われる社会教育の原点」へば、なんとす。東北各県から社会教育委員、公民館運営審議会委員、公民館利用者など約1300人が集い、社会教育の現状をもとに、今後の社会教育、公民館の在り方などについて活発に議論しました。

第1日目は分科会を中心に、住民参画の地域づくり、少子・高齢時代の

今問われる社会教育の原点へば、なんとす

第54回東北地区公民館大会兼第58回秋田県公民館大会

新たな生涯学習の課題、公民館の役割りと運営等をテーマに各県から実践(事例)発表を聴講し、その後は講師を交えての討論会や質疑応答が活発に行われました。

2日目の記念講演では、昭和大学横浜市北部病院副院長・消化器センタ―長の工藤進英先生による「大腸がんでは死なせない」と題した講演を聴講しました。

工藤先生は1985年、「幻のがん」と呼ばれていた陥凹(かんおう)型大腸がんを発見。また「内視鏡ゴッドハンド」として世界的に知られている名医です。

参加者は皆、うなずきながら熱心に耳を傾け、健康維持の方法などについて研さんを深めました。

白神山地「ニッ森」に登る

沢口公民館移動講座

沢口公民館では10月19日、絶好の登山日和の下、19人の参加者が一路



▲白神山地「ニッ森」登山を体験した沢口公民館移動講座

世界遺産の白神山地に向いました。国道101号線の分岐点からぶなっこランドを経て登山口駐車場までバスで約40分、そこからニッ森標高1086m頂上まではさらに40分の登山行でした。

ややきつい登りのところもありましたが男性最高齢86歳、女性最高齢70代半ばの参加者全員が元気に頂上を制覇しました。北にはひと際高く聳える岩木山を望み、白神山地を囲むようにして1000m級の山々が連なる景観は圧巻でした。

私たちの登山ルートは白神山地の外縁部であったため写真で見えるようなブナの巨木を見ることは出来ませ

ザ・チャレンジ！ ブナの木植え隊！

ふるさと森に学び、ブナの森づくりに参加しよう！

青少年育成北秋田市民会議鷹巣支部(千葉文吉支部長)が主催する「ザ・チャレンジ・ブナの木植え隊！」が、11月3日、奥森吉山麓高原で開催されました。

この事業は、秋田県が進めている「自然再生事業」に賛同し、同支部が今年度新たに取り組んだものです。

この日は、市内の小学生21人と保護者19人(親子15組)が参加し、NPO「冒険の鍵クーン」の協力で、種から育った3年目のブナの苗を

植樹しました。

木が育つには長い年月が必要ですが、植樹により新しい森が再生できます。ブナの木と共に子どもたちの成長を願いながら、親子でいねいに70本の苗を原野に植えました。

また、なめこの採取や、どんぐり、トチの実、ブナの実拾いなどを体験し、苗畑に植えるなど環境保全の役割を学びました。午後は、トチの実やクロモジを材料にした工作にも挑戦しました。



▲15組の親子が参加した「ブナの木植え隊」。植樹のほか、なめこ採り、木の実を使った工作も体験しました

んでしたが、遠望する山の木々は素晴らしい眺めでした。

ブナの木に刃物で彫り込みをするいたずらがあると聞いていましたが、その木を数本、目の当たりにして悲しい気持ちになりました。当日は登山口で東北森林管理局の職員数人が「入山ルール、マナーを守りましょう」キャンペーンをしていました。

皆さんの協力でこの貴重な自然環境を守りたいものです。

風情感じる移動研修

中央公民館「古文書塾」

中央公民館定期講座「古文書塾」では10月14日、公民館の教室から外に出る移動講座を行いました。

今月は米内沢の龍淵寺で講座を開催しました。※雲版(うんぱん)やふすま絵、龍淵寺掲額文書などをご住職や講座講師の案内でじっくりと見て回りました。

受講生は皆、ふだんはなかなか目にするのできない貴重な文物を拝見し感銘してきました。

※解説 雲版(うんぱん)
音を鳴らす仏具のひとつで、主として禅宗寺院で用いられる。庫院(くゐん)禅

平成20年度 鷹巣地区「公民館まつり」

【期日】 11月30日(日) 【場所】 市中央公民館ホール

【時間】 開会(10:00～) 講演(10:10～11:40)
 演説発表(13:00～15:30)

【講演】 演題:「坂本竜馬と幕末の動乱」 講師:小松幸氏
 (映画評論家・大館市) 内容:現在NHK大河ドラマで
 放映されている「篤姫」の時代背景と幕末の動乱について

【発表】 題:「たかのす劇団あれやこれや」 発表者:三澤
 守一氏(たかのす劇団代表)

【演説発表】 大正琴(七日市)、鷹巣マンドリン同好会(坊
 沢)、新舞踊(綴子)、ハーモニーしりこ(綴子)、唱
 歌を歌う会(鷹巣)、リズム体操(栄)、オカリナ(沢口)

【作品展】 洋裁(綴子)、ビーズ(綴子)、ちぎり絵(坊沢)、
 布絵(坊沢)、手芸(栄)、絵手紙(鷹巣)、トールペイン
 ト(鷹巣)、エコクラフト(沢口)▼各公民館サークル等
 の作品展示(11月29日～12月1日)

昼食代 500円

【申込み】 申込書に記入し、11月20日(木)まで、現金を
 添えて市中央公民館(☎62-1130)へ申込みください。

【公開講演会】
 日時 11月20日(木)13時30分～15時
 場所 市交流センター
 対象 一般市民(入場無料)
 講演 「東洋医学による生活習慣
 病の予防」／講師 張 勇氏(県健康
 環境センター保健衛生部研究員)
 鷹巣・阿仁ロングライフアドバイ
 ザー連絡協議会 ☎63-0003

【県司法書士会、無料相談会】
 期日 11月19日(水)、12月17日(水)
 時間 14時～17時
 場所 サンクレア大館(大館市)
 内容 不動産・会社・法人の登記、
 多重債務、成年後見人等の相談
 その他 電話で予約(先着各日8件)
 【申込み】 司法書士総合相談センター
 大館 ☎0188240055

《呼びかけ文例》
 『乗って残そう秋田内陸線』
 『春は角館武家屋敷の桜、冬は森吉山樹氷を秋田内陸線』
 『みんなが乗れば元気になる秋田内陸線』
 『湯っこはのんびり秋田内陸線の旅』
 『秋田角館駅から鷹巣駅まで北東北100Kmの旅』

◎お問い合わせ 秋田内陸線再生支援協議会 ☎82-2111

今年度の秋田内陸線は、実に多くの市民の方々
 や団体をはじめ県内外のご支援によって、新たな
 利用客が増えております。さらに、かつて無いほど
 の存続運動の盛り上がりによって一層の利用率向
 上に結びつくように、市民の皆様が親戚・友人・知
 人・取引先等に秋田内陸線のPRと乗車を働きか
 けてくださるようお願いいたします。
 秋田内陸線について県内外の方々に理解を深め
 ていただき、一人でも一回でも多く乗っていただ
 くために、市民の皆様のご協力をお願いします。



秋田内陸線利用の
 呼びかけをお願いします

お知らせ

「平成20年住生活総合調査」に
 ご協力をお願いします

この調査は、住宅政策の基礎資
 料を得ることを目的に、5年おき
 に実施している調査です。

10月1日実施された「住宅・土地

統計調査」にご回答いただいた世

帯の一部の世帯に、調査員が調査

票の配布・回収に伺いますので、重

ねてお手数をおかけしますが、ご

協力をお願いします。

▼調査基準日 12月1日

▼調査票配布・回収 11月25日～12月7日頃

鷹巣建築住宅課

☎0188602561

▼12月1日は、世界エイズデー

▼街頭キャンペーン

日時 12月1日(月)7時～8時30分

場所 JR鷹ノ巣駅前、内陸線鷹巣駅前

▼エイズ検査(匿名・無料)

日時 12月3日(水)9時～17時

場所 北秋田保健所

予約締切 12月2日(火)

【申込み】 北秋田地域振興局鷹巣

阿仁福祉環境部 ☎62-1166

【パソコン講習会】

期日 12月9日(火)～10日(水)

時間 9時～16時

場所 鷹巣技術専門学校

対象者 企業在職者でエクセルを
 学ぼうとする方

内容 エクセルの基本操作、表計算

定員 10人(先着順) 受講料 無料

申込締切 11月27日(木)

【申込み】 県立鷹巣技術専門学校

☎62-1626

【鷹巣阿仁地域自殺予防の集い】

日時 11月26日(水)13時30分～16時

場所 市保健センター

対象 一般市民(入場無料)

講演 「高齢者の自殺を防ぐために」

こころの健康づくり」／講師 湯浅孝

男氏(秋田大学医学部保健学科教授)

活動発表 ▼小坂和子氏(精神保健

福祉ボランティア)の会代表 ▼津

幡保三氏(道城寿クラブ希望会会長)

【申込み】 北秋田地域振興局鷹巣

阿仁福祉環境部 ☎62-1165

【元気な大館、北秋田地域づく

り活動報告会】

地域の様々な問題の解決や、よ

り良い地域づくりをめざして、積

極的に活動を行っている団体の活

動報告会を開催します。

期日 12月20日(土)

時間 13時30分～15時30分

場所 市交流センター(入場無料)

申込締切 12月10日(水)

【申込み】 北秋田地域振興局地域

企画課 ☎62-1251

第18回鷹巣祇園太鼓審査会

日時 11月23日(日)13時～16時

会場 市文化会館 ※入場無料

参加団体 鷹巣小学校、鷹巣東小学
 校、鷹巣南小学校、鷹巣西小学校、綴
 子小学校、鷹巣中央小学校、米内沢
 小学校、合川地区小学校、鷹巣中学
 校、鷹巣南中学校、高校一般、鼓道

特別出演 合川新生園チーム

主催 鷹巣祇園太鼓審査会実行委員会

後援 北秋田市、北秋田市教育委員会



昨年の審査会の様子(市文化会館)

【「秋田え〜ど100」募集

「みんなに見せたい、自慢したい、

何度見ても飽きない、秋田の景観」

を募集します。

募集期限 平成21年1月9日(金)

対象 ①自然景観、②農山漁村景観、

③歴史文化景観、④街並み景観、⑤

都市景観、の中から平成18年以降

に写真撮影したもの

応募方法 応募用紙に記入の上、

写真と一緒に送付してください

その他 応募用紙は、県ホームページ

から入手できます

【申込み】 県都市計画課

☎0188602442

【中小企業の「年末資金相談会」

県産業経済労働部、県信用保証

協会(財)あきた企業活性化センター

の合同の相談会です。

期日 12月10日(水)

時間 10時～16時30分

場所 北秋田地域振興局3階

内容 年末資金相談、経営相談

申込期限 12月9日(火)※予約制

です、必ず申込みください

【申込み】 北秋田地域振興局地域

企画課 ☎62-1251

【「商標登録」の電子出願講習会

期日 ①12月3日(水)、②12月5日(金)

時間 13時30分～16時

場所 ①ポリテクカレッジ(大館市)

②能代文化学院(能代市)

対象 パソコンで文字入力できる方

内容 商標の基礎知識、商標の検索実

習、出願の手続き、パソコン電子出願

受講料 無料 定員 各10人

【申込み】 秋田県知的所有権センター

☎0188605614

税

の納期限

国民健康保険税 第5期

12月1日まで

人口と世帯数

前月比

総人口 38,577人 (44人減)

男 18,195人 (30人減)

女 20,382人 (14人減)

出生 13人 転入 55人

死亡 54人 転出 58人

世帯数 14,720世帯 (11世帯減)

※10月31日現在住民基本台帳による

夜間当番医(診療)日程表

(診療時間 午後6:30～9:00)

日	曜	医 療 機 関 名	電話番号
16	日	北 秋 中 央 病 院	62-1455
17	月	佐々木産婦人科医院	63-0105
18	火	盛 岡 外 科 医 院	62-1101
19	水	藤 原 医 院	62-2882
20	木	津 谷 内 科	62-2261
21	金	たむら内科クリニック	63-2700
22	土	遠 藤 ク リ ニ ッ ク	63-0515
23	日	奈 良 医 院	62-1146
24	月	藤 原 医 院	62-2882
25	火	国民健康保険合川診療所	78-3161
26	水	疋 田 外 科 内 科 医 院	78-3338
27	木	阿 仁 病 院	82-2351
28	金	公立米内沢総合病院	72-4501
29	土	北 秋 中 央 病 院	62-1455
30	日	児玉内科クリニック	69-7311

▼診療の対象となるのは**応急の診療を要する方**です。仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に応じかねます。▼往診はしていません。**年齢・病気の病状にかかわらず事前に当番医へ電話等でご相談ください。**

訂正
・11月1日号18ページ「11月の休館日」
正＝森吉図書館 3、5、12、16、19、23、26日
《誤＝3、5、12、16、19、23、26、27、28、29、30日》
※鷹巣図書館の休館日は掲載どおりです
お詫びして訂正します。

慶弔だより

10月16日～31日届出分

お誕生おめでとう

いっしょまほ

森山 琴音 ちゃん (公貴 長女) あけぼの町

石塚 岳 ちゃん (慎 長男) 松葉町

近藤 百華 ちゃん (重昭 長女) 新 町

金沢 芽衣 ちゃん (純 三女) 米内沢大町

お二人の前途を祝福します

神 隆 仁 三 種 沢 町

堀 部 基 葛 泥 黒

久 住 眞 理 子 掛 葛

伊 藤 美 大 樹 下 舟 木

藤 原 美 里 大 館 市

片 岡 洋 一 浦 田

加 藤 敬 子 岩 手 県 奥 州 市

櫻 田 雅 樹 曲

佐々木 あさ美 七 曲

おくやみ申し上げます

石田 カネノ さん (81歳) 花園町

長 岐 茂 良 さん (65歳) 七戸市本郷

熊 谷 吉 郎 さん (82歳) 前 山

佐 藤 ノ ヨ さん (85歳) 葛 黒

細 田 輝 雄 さん (53歳) 新 田 中

熊 谷 孝 治 さん (75歳) 花 園 町

櫻 庭 和 七 さん (92歳) あけぼの町

宮 野 ス マ さん (76歳) 綴 子 大 畑

三 上 兵 一 郎 さん (88歳) 黒 沢

堀内 シエノ さん (93歳) 綴 子 上 町

藤 田 ト シ さん (78歳) 相 善 町

成 田 哲 浩 さん (48歳) 東 横 町

鈴 木 時 雄 さん (66歳) 堂 ケ 岱

佐 藤 ミ ネ さん (95歳) 相 善 町

畠 山 誠 一 郎 さん (71歳) 木 戸 石

近 藤 義 男 さん (68歳) 李 岱

柳 山 イ マ さん (90歳) 浦 田

松 橋 光 公 さん (55歳) 大 杉

加 賀 秋 吉 さん (72歳) 七 曲

佐々木 昭市 さん (72歳) 阿 仁 水 無

梅 邑 ヒ テ さん (79歳) 阿 仁 銀 山

お知らせ

市交際費を公開します《10月》

▽慶弔費9万0000円 (7件)
▽会 費8万9346円 (12件)
▽その他1万6000円 (1件)
▽合 計19万5346円 (20件)
※交際費は市長代理で副市長等が出席している分も含んでいます。

■入札結果の公表《10月》

《250万以上の契約状況》
村づくり交付金 農業集落排水
単独事業 道城地区第04304
号工事▽672万円▽(有 宗和 /
中谷地区配水管布設工事▽27
7万2000円▽大館桂工業(株)
北秋田営業所 / 合川中学校柔剣道
場等外壁改修工事▽630万円▽

(株)佐藤庫組 / 面整備工事(合川
処理区その2)▽771万750
0円▽(有 宗和 / 市営住宅火災報
知器設置工事▽260万6100
円▽土佐電気工事店 / 書庫・わんぱ
く屋根改修工事▽290万850
0円▽(有)ミサワハウス / 南鷹巣
交流センター建設工事▽3633
万円▽(株)芳賀工務店 / 幸屋交流
センター建設工事▽2271万6
750円▽菊地工務店 / 地方道路
交付金事業市道平里線道路改良工
事(旧橋撤去工)▽2064万30
00円▽神成土建(株)

阿仁川の伐採木を提供します

阿仁川復旧工事に伴い伐採した河川敷伐採木を、市民のみなさんに無償で提供します。

提供条件

①自分で取りに来られること
②転売等、営利目的に使用しないこと
③独占しないこと (1人軽トラック1台分位)
④利用する方は、氏名、住所、利用目的を記入し、誘導員に従ってください

提供期間

11月22日(土)～30日(日) ※無くなり次第、終了

提供時間

午前9時～午後3時

提供場所

北秋田市川井字上有明(合川橋東側)

図 北秋田地域振興局建設部阿仁川復旧課 ☎62-7162

市営住宅
入居者募集

①林岱団地★・・・八幡岱新田字林岱89-1
木造平屋1戸建 3DK 浴槽・金なし
月 額 9,200円～15,200円

②田ノ沢団地・・・川井字五郎左エ門田ノ沢1
木造2階建 1階部分 2DK
月 額 20,100円～33,300円 共益費2,100円

③田ノ沢団地・・・川井字鳥屋沢40-25
木造平屋 1DK
月 額 13,400円～22,200円 共益費2,100円

④伊勢ノ森団地★・・・米内沢字伊勢ノ森47-1
木造2階1戸建 3LDK
月 額 22,500円～37,300円

⑤上野第2団地★・・・米内沢字桐木岱311-1
木造平屋1戸建 3LDK
月 額 21,000円～34,700円

⑥サンコーポラスなかない住宅★
・・・鷹巣字東中岱51-1
鉄筋コンクリート造5階建 3DK
月 額 43,100円 共益費800円
その他 駐車場使用料3,000円
〔募集戸数〕
1階・・・1戸、3階・・・1戸、4階・・・4戸

※★印の住宅は単身入居不可です

※⑥住宅の1階には、加齢や身体の障害等で階段の昇降に支障がある方の入居に限ります

【敷 金】 家賃の3ヵ月分(退去時までの預り金)

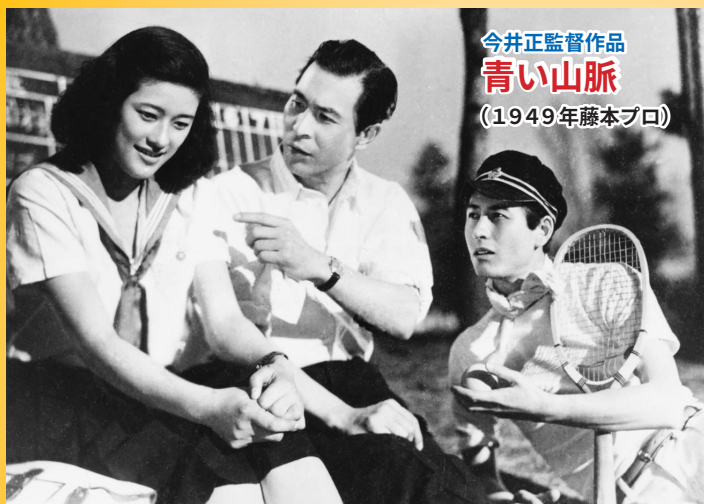
【入居資格】
・収入基準を満たすこと
・住宅に困窮していることが明らかなこと
・公租公課を滞納していないこと
・その他、窓口にて簡単な調査があります

【申込方法】 都市計画課または各支所まで

【募集期間】 11月17日(月)～27日(木)
土日祝除く

図申込み

①②③は、合川支所産業建設課☎78-2115
④⑤は、森吉支所産業建設課☎72-3112
⑥は、都市計画課 ☎62-6641



今井正監督作品
青い山脈
(1949年藤本プロ)

いま甦る、珠玉の名作邦画4選を一挙上映

11/29
(土)

会場
北秋田市文化会館

1日まるごと映画館

昭和名作映画上映会

往年のスターが大スクリーンに登場

■上映作品・時間

- ①「青い山脈」…………… 9:00 ～ 11:55
- ②「また逢う日まで」…………… 12:00 ～ 13:50
- ③「野火」…………… 13:55 ～ 15:40
- ④「ぼんち」…………… 15:45 ～ 17:30

■入場料 500円
(前売・当日共、高校生以下無料)

■プレイガイド

北秋田市文化会館 日活書店 福助堂 中央公民館 合川公民館 森吉コミュニティセンター 阿仁公民館ひまわりの家 大館市民文化会館 能代市文化会館

■主催・お問合せ
北秋田市文化会館 ☎62-3311



路線バスがショッピングセンターまで延伸されます！！

これまで鷹巣駅前を起終点としていた路線バス「合川(3)線」及び「小森・湯の岱線」が、今年春にオープンした「いとく鷹巣ショッピングセンター」「マックスバリュ鷹巣店」の2施設に、12月1日の運行分から乗り入れることになりました。

■ショッピングセンター → 鷹ノ巣駅

路 線	マックスバリュ鷹巣店前	いとく鷹巣ショッピングセンター前	銀座通り	鷹巣駅前
合 川・湯ノ岱方面 行きのバス	6:54	6:56	6:59	7:00
	10:19	10:21	10:24	10:25
	11:46	11:48	11:51	11:52
	15:46	15:48	15:51	15:52
	15:54	15:56	15:59	16:00
	▲17:46	▲17:48	▲17:51	▲17:52
	▲18:24	▲18:26	▲18:29	▲18:30

■鷹ノ巣駅 → ショッピングセンター

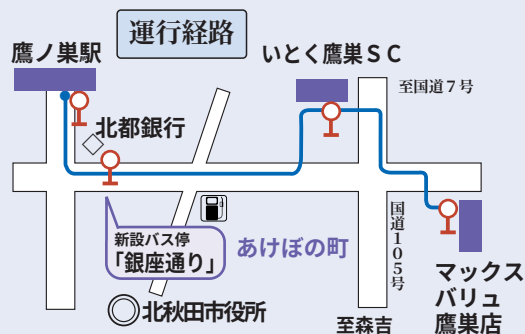
路 線	鷹巣駅前	銀座通り	いとく鷹巣ショッピングセンター前	マックスバリュ鷹巣店前
合 川・湯ノ岱方面 からのバス	▲7:43	▲7:44	▲7:47	▲7:49
	8:17	8:18	8:21	8:23
	9:47	9:48	9:51	9:53
	11:30	11:31	11:34	11:36
	14:37	14:38	14:41	14:43
	17:05	17:06	17:09	17:11
	18:22	18:23	18:26	18:28

▲印は土曜・日曜・祝日運休となります

また、駅前商店街との往來を活発にするため、北都銀行鷹巣支店沿い(県道側)にバス停「銀座通り」を設けました。

運行時間については、下記のとおりです。ぜひ、商店街、ショッピングセンターでのお買い物にご利用ください。

運行開始
12/1
から



■お問い合わせ

秋北バス(株)自動車課… ☎0186-42-3536
北秋田市役所総合政策課… ☎62-6606